



2022

DISCLOSURE



あなたのあしたに
西京銀行

2022 DISCLOSURE

Contents

ごあいさつ	1
経営方針	2
西京銀行について	3
2022年3月期財務ハイライト(単体)	4
中小企業の経営改善及び 地域の活性化のための取組みの状況	6
気候変動への対応 (TCFD 提言への取組み)	11
業務のご案内	13
役員一覧	14
会計監査人	14
従業員の状況	14
組織図	15
店舗のご案内	16
店舗外ATM設置場所	17
当行の考え方	18
会社の沿革	26
資料編	27
法定開示項目	90



会社概要

2022年3月31日現在	
名称	株式会社西京銀行
所在地	周南市平和通1丁目10番の2
創業	1930年
総資産	2兆2,216億円
預金	1兆7,097億円
貸出金	1兆4,490億円
資本金	284億円
店舗数	33店舗 <small>店舗内店舗形式での店舗統合による実質店舗数</small>
従業員数	752名

(注) 従業員数は、嘱託及び臨時従業員数106名を含む。

ごあいさつ

皆さま方には、平素より西京銀行に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

2022年4月1日に頭取に就任いたしました松岡でございます。

さて、当行では、「地域に根差した中小・小規模事業者さまと個人のお客さまのための銀行」を長期ビジョンに掲げ、この10年間、地元（山口県・広島県・福岡県）のお客さまからお預かりしたご預金を、資金を必要とされる地元事業者や個人のお客さまにお使いいただく「資金の地域内循環」を積極的に進めてまいりました。その結果、預貸金残高は倍増以上、山口県内シェアも大幅に拡大しました。多くの皆さまからのご支持に深く感謝申し上げます。

当行の主たる営業エリアである山口県は、新型コロナウイルス対応の長期化に加え、人口減少・高齢化が進展し、地域経済をめぐる環境は一層、厳しさを増すことが予想されます。こうした環境下、当行は、2022年4月から2025年3月まで（3カ年）を計画期間とする新中期経営計画を策定しました。「2兆円銀行を目指す！」をスローガンに、引き続き、地域シェアの拡大をさらに進め、存在感を増すことで、より地域のお役に立つ銀行を目指します。

具体的には、地元事業者の人材不足を解消するため、地域人材の育成と地元就職率の向上を目的に、山口県内大学向けに「インターンシップサポート事業」を開始するほか、「経理・決算」「人事・給与」といったバックオフィス業務の受託事業に着手しています。

個人のお客さまに対しては、「新頭取就任記念キャンペーン」を展開し、ご好評いただいている「年金定期預金」「退職金定期預金」の金利をさらに上乗せして提供するなど、コロナ禍においても魅力的な商品・サービスの向上に取り組んでいます。

当行はこれからも、「金融を通じて地域の皆さまのお役に立つ」というミッションの下、一人でも多くのお客さまにお取引いただける銀行を目指し、引き続き努力してまいります所存でございます。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2022年7月 取締役頭取 松岡 健